

地域のかお シリーズ 110



交番・駐在所について

宮崎北警察署

佐土原町交番所長



日高 健

はじめまして、佐土原町交番所長の日高です。

今回は、「交番」という名前の由来や、交番・駐在所の活動内容についてお話しします。

現在、佐土原町には、佐土原町交番が下田島（北松小路）に、那珂駐在所が東上那珂に、西佐土原駐在所が上田島にあります。

1. 「交番（KOBAN）」の名称の由来は？

交番は明治7年（1874年）に「交番所」が設けられました。当時は、3人1組の当番員が1時間ごとに特定の要点（交差点）へ出向き、立番警戒をしたことから「交替で番をするところ」として「交番所」と呼ばれていました。

その後明治21年に至り、警察署から職員を派出して勤務させる「派出所」という名称で統一されましたが、「交番」という呼び方が市民に定着していたため、平成6年に再び「交番」という名称で統一されました。

近年、外国人にもわかりやすいようにローマ字で「KOBAN」と書いたシンボルマーク入り案内表示板を設置しています。

2. 交番と駐在所はどう違うの？

交番・駐在所は、地域のみなさんの暮らしの安全を守る「生活安全センター」の役割を担っています。**交番**は、通常複数の警察官が24時間交替で勤務しています。

駐在所は、1人の警察官が家族と共に居住して、それぞれの地域に密着した活動を行っています。

3. 交番・駐在所の警察官はどんな活動をしているの？

交番・駐在所の警察官は、原則「警ら」、「巡回連絡」等の勤務を決めて一定の時間を区切って活動しています。しかし、事件や事故が発生すれば、すぐに対応できるようにもしています。

4. 「警ら」とは？

パトロールのことで、バイクやパトカーで巡回しています。



5. 「巡回連絡」とは？

巡回連絡とは、家庭や事業所を訪問して、警察活動に対するご意見やご要望をうかがったり、犯罪や事故の防止について必要な連絡や助言を行う活動です。また、家族構成や非常時の場合の連絡先などをお尋ねしますが、これは事件、事故、火災、災害など緊急の場合の連絡に役立てています。

今回は、交番・駐在所の活動の一部についてお話ししました。これからも交番・駐在所員が一丸となり、地域の皆様の安全安心に尽力してまいりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

